

弊社代表取締役平野高太郎が副会長兼法務委員長をつとめる

一般社団法人全国賃貸保証業協会法務委員会より出版した「家賃債務保証の実務【改訂版】」について、株式会社全国賃貸住宅新聞社から取材を受けました。

## 3月14日付 全国賃貸住宅新聞掲載



「家賃債務保証業の実務」改訂版の表紙

### 改訂版「家賃債務保証業の実務」発行

#### 若手社員研修向けに配布

一般社団法人  
全国賃貸保証業協会

一般社団法人全国賃貸保証業協会（以下、LICC）の法務委員会は、同協会会員向けの小冊子「家賃債務保証業の実務」の改訂版を1日に発行した。新入

CC・東京都港区）の法務委員会は、同協会会員向けの小冊子「家賃債務保証業の実務」の改訂版を1日に発行した。新入社員や若手社員向けとして会員に無料配布する。同冊子は、家賃債務保証業の概要や社会的役割、実務の流れやトラブル事例と対策などについて書かれており全5章で構成。また、各節の最後に節ごとの重要ポイントがまとめられている。初版は2019年に発行。改正民法（20年4月施行）などの環境変化に応じて、同協会の第三者委員会座長である京橋法律事務所（東京都中央区）の犬塚浩弁護士監修の下、改訂版を作成した。同協会の平野高太郎法務委員長は「この小冊子を新入社員らに配布することで、会員各社は一定レベルの社員教育を行うことができる」とコメントした。4月21日には、犬塚弁護士を講師とし、同冊子を用いて会員会社の新入社員や若手社員向けのウェビナーを開催予定だ。LICCは、家賃債務保証会社による団体の一つで、賃貸住宅への入居手続きの円滑化や賃貸保証制度の発展と普及を目的とし、現在15社が加盟している。